

メーカ－
フラッシュ
2007

(有)クリーンシス大伸

取締役
池田泰史

クリーンシス大伸の“ワザあり製品”【前編】

理想のスクイジー求めて開発した 高所窓ガラス用吸引スクイジー

このたびご紹介するのは、ウェットバキューム（湿式真空掃除機）にスクイジーを接続し、その真空度（吸引力）を活用して、3階までの高所窓ガラスをきれいにクリーニングできる「高所窓ガラス用吸引スクイジー」です。これまで苦勞していた高所窓ガラスの清掃が一気に楽になるこの商品は、安全に、そして確実に、満足できる仕上がりを実現します。

しかし、なぜこのような商品を必要と感じたのか、これまであまりお話しする機会がありませんでしたので、この誌面を借りてお伝えしようと思います。発端は、私自身が感じていた“スクイジーの問題点”にありました……。

高 所の窓が苦手なウインドースクイジー

これまで、水を用いて行う各種の清掃作業で、床面の汚水回収に使用するスクイジーは各種あり、清掃機械に付属する形で使われてきました。しかし、

清掃機械に付属するタイプの窓ガラス用スクイジーはありませんでした（表）。

その理由は、ウインドースクイジーは数ある清掃用具のなかでも、すでに完成度の高い製品だったからだといえます。透明な窓ガラスを清掃する場合、仕上がりの良し悪しは一見して誰にでもわかってしまいます。ごまかしのきかない条件のもと、工夫が重ねられてきた結果、現在のような完成度の高いスクイジーに発展してきたと思われます。

だからといって、ウインドースクイジーにまったく問題点がないわけではありません。たしかに、グリップを手にとって使うときには不便を感じないかもしれませんが。しかし、高い所のクリーニングでは以下のようなことでお困りだと思います。

- ①ポールの先にウインドースクイジーを付けて、きれいに汚水を掻き取れるのはせいぜいポール長2～3メートルまで。2、3階の窓ガラスをクリーニングしても、思うようにきれいに仕上がらない。
- ②建物内側の窓ガラスをクリーニングするとき、汚水が落ちて周囲のブラインドや壁などを汚してしまう。

うまくできない理由として、以下のようなことが考えられます。

- スクイジーブレードに力がかからない
- 塵をかみこんだときのブレードの掃除が面倒であ

表 清掃箇所とスクイジーの種類

清掃箇所	清掃用具	清掃機械に付属するスクイジー
床面	フロアスクイジー	自動床洗浄機用スクイジー ウェットバキューム固定タイプ 同ウォンドタイプ
窓ガラス (壁、天井)	ウインドースクイジー	今まではありませんでした

高所窓ガラス用吸引スクイジー 「使用時に準備するもの」と「作業の流れ」

使用時に準備するもの

用具■シャンパー（ウォッシャー）、伸縮ポール、バケツ

機器■ウエットバキューム、延長コード

+

高所窓ガラス用吸引スクイジー

セットの内訳

■吸引スクイジー（幅40cm）……写真 1

■曲がりパイプ（45度、68度、90度）……写真 1、写真 3

■アルミ製伸縮ポール……写真 1

伸長5.7m（3本継ぎ、2階まで可）縮長2.2m 重量1.6kg

伸長8.5m（5本継ぎ、3階まで可）縮長2.4m 重量2.7kg

■3mホース……写真 2

■バキュームホースとの接続部品……写真 2

作業の流れ

これまでの、ウインドースクイジーを伸縮ポールに取り付けて行う作業と同様です。

①伸縮ポールに取り付けたシャンパー（ウォッシャー）で窓ガラス面の汚れを浮かせる。

②お持ちのウエットバキュームのホースに接続部品、3 mホース、アルミ製伸縮ポール、曲がりパイプ、吸引スクイジーを接続し、吸引しながら汚水を回収する。

写真 1

写真 2

写真 3

作業は
これだけで
OK！

る
これらの問題点を解消して、きれいに仕上げられるようにしたのが「高所窓ガラス用吸引スクイジー」なのです。

吸 引スクイジーが問題点を解消！

では、「高所窓ガラス用吸引スクイジー」だと、なぜ高所の窓ガラスをきれいにクリーニングできるのかを説明します。
最大のポイントは、吸引スクイジー内部の真空度（吸引力）を吸着力に活用したことです。真空掃除機のスクイジー（吸い込み口）内部の真空度は強い

ため、時として清掃対象面に吸い付きすぎて困ることもあります。そこで、高所窓ガラス用吸引スクイジーは、“適度に吸い付く”ように設計しました。たったそれだけのことで、これまでのウインドースクイジーの問題点が解消されました。
前述した、現在のウインドースクイジーの問題点に沿って述べてみましょう。

1. スクイジーブレードに力がかからない
ウエットバキュームの吸引力を適度に保って、吸引スクイジーを窓ガラス面に吸い付かせるようにしました。このことで、ポールを強く押し付けなくても、スクイジーブレードが自然に強くガラス面に接

高所窓ガラス用吸引スクイジー 採用現場事例

建物概要

公営の総合センター（3階建て）

体育館、文化会館、図書館などの施設含む

●建築面積：9,355㎡

●延床面積：14,140㎡

現場状況

●植え込みや段差があり、外側のはめ殺し窓ガラスに高所作業車、はしご、足場が使えない

●ホール吹き抜けに窓が多い

作業方法の改善を実施

	外側窓ガラス (植え込み部はめ殺し窓)	内側窓ガラス (ホール吹き抜け窓)	人工数
以前の作業方法	ブランコ使用	足場を使用	34人
改善後の作業方法	高所窓ガラス用吸引スクイジーを使用		24人

するようになりました。
2. 塵をかみこんだときのブレード掃除が面倒
ウエットバキュームを利用しているので、塵はほとんど汚水とともに吸い込まれてしまいます。吸い込まれずにスクイジーブレードに付着していても、汚水の残りは少なくなります。
3. 汚水が落ちて周囲のブラインドや壁などを汚す
吸水しながらクリーニングしていますので、汚水はほとんど落ちません。

安 全面、経費面でも皆様に貢献

上記の採用現場事例からもわかるように、「高所窓ガラス用吸引スクイジー」を使えば長はしごや足場などは必要ありません。転落事故の危険もなく、3階の高さの窓まできれいにクリーニングできます。

また、高所作業車を用いずに、これまで外注していた窓ガラスまで自社で作業できるようになり、経費の削減にもつながります。
今回ご紹介しました「高所窓ガラス用吸引スクイジー」は、皆様の管理されている建物で必ずお役に立つと思います。当社は、皆様と同様に長年ビルクリーニングに携わるなかから、「こんな製品があればいいな」という視点をもとにした製品開発を行っています。

次回は「床洗浄機用高性能スクイジー」をご紹介します。

問い合わせ 有限会社クリーンシス大伸
TEL 096-248-8575

24 ビルクリーニング 2007・5

2007・5 ビルクリーニング 25